

見逃せない貴重な作品の復刻! スペインを舞台にした自由を求める民衆劇。

ローレンシア

日本初演!!

—全2幕—

音楽:A.クレイン 振付:V.チャブキアーニ 改訂演出:M.メッセレル



華やかで多彩な民族舞踊の
ダンスシーン満載。超絶技巧を踊り切る
ワシリーエフの魅力に大注目!

スペインの小さな村。戦争に勝利して帰還した騎士団長は、迎える村人の中にいる美しいローレンシアを気に入る。しかし、ローレンシアは村の若者フロンドーソと恋人同士だった。騎士団長が力ずくで彼女を自分のものとしようとするが、フロンドーソは果敢に暴君に立ち向かう。騎士団長は、二人の結婚式にのり込み、フロンドーソを逮捕してローレンシアを城に連れ去る。騎士団長の暴挙に耐え切れなくなった村人達は団結して暴君に戦いを挑み、ついに勝利する。



アンジェリーナ・
ヴォロンツオーヴ



イワン・ワシリーエフ

1月5日(火)19:00開演
東京文化会館

日本初演!! 失われた作品が今、蘇る! 伝説の「ローレンシア」が色鮮やかに舞台に登場

ソ連時代の名作と言われるバレエ『ローレンシア』の初演は、1939年キーロフ(マリインスキー)劇場。ロシア・バレエ界が、演劇の演出法スタニスラフスキーシステムを取り入れて、世界に先駆けて「ドラムバレー(ドラマ・バレエ)」と呼ばれる演劇性の強いジャンルを確立させた時期である。したがってこの作品は、まず、踊りによるきめ細かい心情表現で語られる大きなドラマ性が魅力。加えて、極めて高い技術をもつV.チャブキアーニが振り付けし、かつ、フロンドーソ役を踊り、同じく、現在映像を見ても舌を巻いてしまうほどスキルフルなN.ドウジンスカヤがローレンシアを踊り、その後ボリショイ劇場でM.プリセツカヤがこの役のさらに鮮烈なモデルを作ることにより、踊りの見せ場も、豊富で超絶技巧満載のものとなった。原作『羊の泉』のスペインの雰囲気を伝える振付のスタイル、クレインの音楽、ルインディンの美術も、このバレエの独自性をアピールしている。

(解説:村山 久美子)

2016年新春、期待の来日公演開催。 多彩な劇場所属ダンサーが総出演! 見ごたえある名作4演目を披露。



2015年新年に3年ぶりに来日して古典の名作の数々を上演、圧倒的な人気を呼んだミハイロフスキー劇場バレエ。このバレエ団ほど日本で親しまれている団体はないだろう。

「レニングラード国立バレエ」の名称で初来日したのは81年、以来2012年までの毎年、各地で公演を行い、このバレエ団ならではの魅力で観客を虜にしてきた。その魅力とはなんといっても基盤に帝政ロシア時代からの伝統が培った芸術性あふれるロシア・バレエのスタイルとレパートリーがあり、それらを踊り演じるダンサーたちの美しさと品格、高い技術と表現力である。バレエ団の活動は、さらに拡充が続いている。スペインから招かれた振付家ナチョ・ドゥアトによりレパートリーに新しい風が吹き込まれていっそう求心力が増した。

さて2016年新春、まず注目はボリショイ劇場から電撃移籍して世界を驚かせたイワン・ワシリーエフが来日公演に初めて加わること。強いテクニックと可憐さが持ち味のアンジェリーナ・ヴォロンツオワと彼が踊るのは「ローレンシア」だ。領主の圧政に立ち向かった村人たちが

自由を獲得するスペインの物語で、ガラではパ・ド・ドゥなどが踊られてきたが、外来のバレエ団としては日本初演の話題作。超絶技巧と表現力が求められるこの作品、まさにワシリーエフにははまり役である。

大御所ルジマトフと美貌の看板プリマ、イリーナ・ペレンと若手トップのヴィクトル・レベデフが共演する「海賊」、そのレベデフが「白鳥の湖」「ジゼル」で踊るのは圧倒的な存在感と美しいラインで世界を魅了するゲスト・プリンシパルのポリーナ・セミオノワ。超絶技巧といえば人気のサラファーノフも、もはやバレエ団の顔である。彼がセミオノワと共に演ずる「白鳥の湖」は見どころのひとつ。さらに、華やかなプリマ、エカテリーナ・ボルチエンコとの「海賊」もまた違った味わいがあるはずだ。

そのほかにも実力派、若手ホープなどキラ星のごとくダンサーを擁するミハイロフスキー劇場バレエ。音楽はミハイロフスキー劇場管弦楽団なので、オーケストラとダンサーとの一体感も楽しめる。今、これほど豪華なキャストとプログラムの引っ越し公演にはなかなか出会えないだろう。

(舞踊評論家 林愛子)

1月 2日(土)14:00開演	東京国際フォーラム ホールA
1月 3日(日)14:00開演	東京国際フォーラム ホールA
1月 5日(火)19:00開演	東京文化会館
1月 6日(水)19:00開演	東京文化会館
1月 7日(木)19:00開演	Bunkamura オーチャードホール
1月 8日(金)19:00開演	Bunkamura オーチャードホール
1月 9日(土)15:00開演	東京国際フォーラム ホールA
1月10日(日)14:00開演	東京国際フォーラム ホールA

価格 S席 15,000円 A席 13,000円 B席 11,000円 C席 9,000円 D席 7,000円 **8月28日(金)前売開始!!**

1月11日(月・祝)15:00開演 **神奈川県民ホール**

価格 S席 14,000円 A席 12,000円 B席 10,000円 C席 8,000円 D席 6,000円

主催／光藍社 KORANSHA、神奈川芸術協会(1/11のみ)

お問い合わせ・お申込み

光藍社チケットセンター 050-3776-6184 月～金 10:00～18:00(土・日・祝休)
http://www.koransha.com/ (座席指定OK) こうらんしゃ 検索
神奈川芸術協会(1/11のみ) 045-453-5080

プレイガイド

イープラス(パソコン&ケータイ)………http://eplus.jp/
 チケットぴあ……………0570-02-9999
 ローソンチケット……………0570-000-407
 東京文化会館チケットサービス………03-5685-0650
 神奈川芸術協会(1/11のみ)……………045-453-5080
 セブン-イレブン店内マルチコピー機にて販売

ご注意とお願い

※チケットをお求めの際は、予め下記の事項をご了承くださいますようお願い申し上げます。
 記載されているキャスト情報は2015年8月現在の予定です。怪我などのやむを得ない事情により、これらが変更になる可能性がございますが、お買い求めいただいたチケットのキャンセル及び変更は出来ませんのでご了承ください。最終的なキャストは当日発表とさせていただきます。
 ※価格は全て税込です。※未就学児のご入場はご遠慮ください。
 ※会場内における飲食、喫煙はご遠慮ください。※開場は開演の30分前です(1/2、3、9、10公演は45分前開場)。
 ※写真撮影、録画、録音などは一切禁止させていただきます。
 ※開演後のご入場は制限させていただく場合がございます。